



学校だより

5月号
横浜市立桜台小学校
令和8年4月30日発行



HPはこちらから

関わるすべての人々が、共に学び合い高め合う学校を目指して

校長 中村 真弓

緑が目にもぶしい季節となり、学校周辺の木々からは鳥のさえずりが聞こえています。児童数556名でスタートした令和8年度ですが、早いもので1か月が過ぎようとしています。寒暖差が大きく、体調を崩しがちのお子さんもいるようです。連休明け、元気な姿が見られることを願っています。

5月には学校説明会や学校運営協議会があり、保護者の皆様や地域の皆様に学校経営方針などについて改めてお示しする機会がありますが、ここで今年度の重点的な取り組みについて簡潔に説明させていただきます。7年度からの3年間の桜台小学校の学校教育目標等ですが、今年度は2年目です。

学校教育目標 「自分の思いや願いを実現させていこうとする子」

児童、教職員、保護者、地域住民など、そこに関わるすべての人々が、共に学び合い高め合う学校を目指します。

- 子どもたち一人ひとりが自分の考えをもち、対話を通して自他の違いを認め高め合い、考えを深められる学びを目指します。
- 様々な側面から客観的、主観的に自分について知ることから始め、自分の力で道を切り開く力を育てます。
- 子どもの意欲を引き出し、思いや願いを粘り強く実現する力を育てます。
- 子どもの情報リテラシーを高め、ICT教育をより一層推進します。

これを受けて、子どもたちには

「ワクワク」を見つけよう

自分で考え チャレンジしよう

たがいのちがいを認め合おう

あいさつからコミュニケーションを始めよう

と話していきます。受け身ではなく自分で考え行動する、そして、互いのちがいを認め合える。そんなさくらっ子を職員一丸となり育てていきます。

桜台小学校は創立71周年を迎え、社会状況の変化に合わせて学校の教育活動や教職員の働き方、PTAの在り方なども変わってきました。現在の状況を踏まえ、これから先の10年後、20年後にも持続可能な体制を模索しているところです。上にもありますように、地域の皆さまには「学校運営協議会」で教育活動について議論しご理解いただきますが、それ以外にも「地域学校協働本部」が組織されています。今年度はこの組織に新しいメンバーを加え、学校の変化に合わせて連携・協働して持続可能な教育活動を探っていく予定です。共に学び合い高め合うことを目指して、子どもたちを中心にした桜台小学校に関わるすべての皆さまに自分事として関わっていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

